

第31回全国川サミットin守山・琵琶湖が全国の自治体の参加のもと、3日間にわたり開催されました。初日の琵琶湖博物館の見学、全国川サミット連絡協議会総会に引き続き、2日目は「琵琶湖（赤野井湾）の再生～川と人と未来をつなぐ～」をテーマとして、一般参加者の観覧を含め琵琶湖での活動に関するパネルディスカッションが行われ、最後にサミット宣言が満場一致で採択されました。

【川サミットとは】

一級河川と同じ名称または一級河川の流域にある全国の自治体、川がもたらす恵みや人々との関わりを活かしながら、川と共存するまちづくりを共に進めることを目的として、加盟自治体が持ち回りで開催

主催 全国川サミット連絡協議会・守山市
第31回全国川サミット実行委員会
共催 滋賀県
淡海の川づくりフォーラム実行委員会
日時 令和5年10月20日～22日
場所 琵琶湖マリオットホテル
守山市民ホール他



参加者
初日 約120名 (全国川サミット連絡協議会)
2日目 約700名 (全国川サミット)
3日目 約150名 (かわづくりフォーラム)



(共同宣言・骨子)

- 先人が築いた、恵みをもたらす琵琶湖や川の歴史や文化を守り、次世代へ引き継ぐ
- 流域の様々な人々と協働し、自然環境が持つ防災機能も活かしつつ、近年激しさを増す水災害に備えるグリーンインフラを活かした流域治水に取り組む
- 琵琶湖や川とのふれあい、小さな自然再生などの環境学習を通して、ひとりひとりが琵琶湖や川に関心を持ち、愛する心を育む
- 琵琶湖や川と共存した美しい景観と、生物多様性の保全に努める
- 人と人とのつながりを大切にし、自治体の境を越えて、琵琶湖や川に関わる人々の交流の輪を広げる



【問い合わせ先】



近畿地方整備局 河川部 河川環境課

〒540-8586大阪府中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎 TEL 06-6945-0608